

第25回神奈川県小中学校将棋大会

平成29年12月26日（火）9時20分より

会場：横浜市技能文化会館

9：20 ～ 9：30 受付

9：40 ～ 開会式

10：20 ～ 試合開始

主催 神奈川県小中学校将棋連盟

後援 神奈川県教育委員会

横浜市教育委員会

日本将棋連盟神奈川県支部連合会

NPO法人『将棋を世界に広める会』



東京アマチュア将棋連盟

神奈川県教育会館

神奈川新聞社

横浜市青少年育成センター

第 25 回神奈川県小中学校将棋大会 開催要項

青少年育成センターが改修工事で使用できないため、小中学校の合同開催になりました。

- 1 日 時 平成 29 年 12 月 26 日 (火) 9 時 20 分より 16 時 00 分
- 2 会 場 横浜市技能文化会館 2F 多目的ホール・他 045-681-6551
(JR「関内」駅南口 歩 4 分) (市営地下鉄線「伊勢佐木長者町」歩 4 分)
- 3 主 催 神奈川県小中学校将棋連盟
- 4 後 援 神奈川県教育委員会・横浜市教育委員会・日本将棋連盟神奈川県支部連合会・東京アマチュア将棋連盟・
NPO 法人「将棋を世界に広める会」ISPS・神奈川県教育会館・神奈川新聞社・横浜市青少年育成センター
- 5 出場規定
 - i 神奈川県内の小中学校に所属する児童生徒であり、各学校毎にチームを組むこと。
 - ii 1 チームは 3 名 (2 名以上・補欠 1 可) とし、各学校のチーム数の上限は設けない。
(ただし、出場チーム多数の場合、制限すること有り)
同じ学校であるのなら、部活動・クラブ活動以外のグループでも出場できる。
 - iii チーム名は所属する学校名とし、複数出場の場合は学校名の後に、段級点合計の高い順に
A・B・C・・・と順番に付記する。登録されたメンバー・オーダーは変更できない。
 - iv 出場校 1 校につき 1 名の引率者 (教員又は保護者) が付く。
- 6 参加費 1 チーム 1800 円 (含、保険料)。大会当日納入。
- 7 申し込み方法 ホームページに示した書式に従って申し込む。
※詳細は「神奈川県小中学校将棋連盟」ホームページを参照してください。
- 8 申し込み期間 小・中学校とも 11 月 15 日 (水) 受付開始 ～ 11 月 21 日 (火) 19:00 必着
- 9 役員 運営委員長 松岡 信行 他 22 名
- 10 大会棋戦 王位戦の部、上級戦の部 1 組・2 組、中級戦の部 1 組・2 組、初級戦の部 1 組・2 組
- 11 大会時程 9 : 2 0 ～ 9 : 3 0 受 付 9 : 4 0 ～ 1 0 : 1 0 開 会 式
1 0 : 2 0 試合開始 1 5 : 3 0 ～ 1 6 : 0 0 閉 会 式
- 12 表 彰 団体戦は全て 3 位まで表彰。個人賞として全勝賞あり。
- 13 運 営
 - (1) チーム編成 3 名の対局により行う。登録されたオーダーで対局するが、補欠によるメンバー入れ替えは可。ただし
メンバーを入れ替えた場合でも、必ず、1 番手 (大将) から段級点の高い者順に並ぶこと。
 - (2) 試 合
大会参加申し込み票に記載された段級を基に段級点を算出する。それと学年平均の点とを勘案し順序を
決め、各棋戦を構成する。各棋戦は 8 チーム、または 1 6 チームで構成したものを基本として編成する。
段級点は 1 0 級以下を 1 点・9 級～5 級を 2 点・4 級～1 級を 3 点・初段 4 点・二段 5 点・三段 6 点・四
段 7 点・五段 8 点とする。
ただし、申し込み状況により、異なる編成を行う場合もある。
 - 8 チームの棋戦は 4 チームごとの 2 グループに分け、始めに予選リーグを行う。これにより、各グルー
プの 1 位～4 位を決める。次に、各グループ 1 位と 2 位の 4 チームで決勝ラウンド(内容はリーグ戦、た
だし予選で対局した試合はその結果を引き継ぐ)を行う。これにより各棋戦 1 位～4 位までを決定する。
予選 3・4 位のチームも同様に決勝ラウンドを行い、5 位～8 位を決める。全試合数は予選リーグ 3 試合、
決勝ラウンド 2 試合で 5 試合。
 - 1 6 チームの棋戦は 4 チームごとの 4 リーグに分け、始めに予選リーグを行う。これにより各リーグの
1 位～4 位までを決定する。次に順位戦 1として 2 つのリーグの同順位どうしが対戦する。これにより
2 つのリーグを合わせて 1 位～8 位まで決定する。(予選リーグの 1 位と 1 位が対戦し、勝ちが 1 位、負
けが 2 位。2 位どうしは勝ちが 3 位、負けが 4 位。3 位どうしは 5 位、6 位。4 位どうしは 7 位、8 位
とする。) 再び順位戦 2として 1 位～8 位までの同順位どうしで対戦を行い、各棋戦の 1 位～1 6 位ま
でを決定する。全試合数は予選リーグ 3 試合と順位戦 2 試合で 5 試合。

(3) チームの勝敗決定方法

- ① 勝者の数が多い方を勝ちとする(3勝0敗や2勝1敗などの場合。まれに1勝0敗など)。
- ② 勝者数が同数の場合(欠席や千日手などで1勝1敗や1勝1敗1引き分けなど)では1番手(大将)が勝者のチームを勝ちとする。1番手が引き分けの場合は2番手が勝者のチームを勝ちとする。
- ③ これによっても決まらない場合は、引き分けとする。引き分けの場合は0.5勝とする。

(4) リーグ戦などの順位決定方法

- ① チームの勝ち数の多い方を上位とする。
- ② 勝ち数が同数の場合は、個人の勝ち数の合計が多い方を上位とする。
(個人の勝ち数の合計が同じ場合は負け数の少ない方を上位とする。以下③、④でも同様。)
これによっても決まらない場合は、以下の方法で順位を決める。
- ③ 1番手(大将)の勝ち数 ④ 2番手(副将・中堅)の勝ち数 ⑤ 直接対決の結果 ⑥ 抽選

(5) 持ち時間

1人10分。使い切ったら1手30秒未満の秒読みとする。(進行上、時間を変更する場合有り)。

(6) 対局

- ① 対局は総平手とする。
- ② オーダーは最上位者を1番手(大将)とし、その後は段級点の順序とする。
- ③ 両チームの対戦の先後は1番手(大将)の振り駒による。(2番手以降は先後を交互にする)
- ④ 相手のチームが遅れた場合、審判員立会いの下、1番手が振り駒をし、相手方のチェスクロックを作動させる。開始後時間が切れた場合、失格とする。引率者が遅れた場合、引率者が到着するまで試合に参加することはできない。
- ⑤ チェスクロックは、後手番の好きな方に置き、必ず指した手で押す。
- ⑥ 持ち駒は盤の右側に置く。互いの持ち駒が見える位置に置く。
- ⑦ 同一局面が4回生じた場合千日手とする。千日手の場合は引き分けとする。
- ⑧ 相入玉しそうな局面になった場合や、試合終了まで大幅に時間がかかると予想される場合は審判部の裁定を求める。
- ⑨ どちらかの投了で勝敗を決定する。投了は「負けました」とはっきりと相手に分かる言葉と態度で意思表示をする。
- ⑩ 次の行為は反則負けとする。対局相手の反則を発見した場合は審判の判断を求める。(⑫を参照)
ただし、終局後の反則の指摘は無効とする。
・二歩 ・動けない駒を打つ ・二手指し(手が離れれば指したことになります)
・打歩詰め ・連続王手の千日手 ・駒の動けない所に動く ・成れない駒が成る
- ⑪ 他者の助言を禁止する。また、対局者が助言を求める行為も禁止する。対局者以外の者の指摘、例えば、「時計の押し忘れの指摘」や「二歩等の指摘」、「目による合図」「うなずき」等も助言に当たる。なお、助言が生じた場合は、助言者との関係がより強い選手の方を負けとする。
- ⑫ 対局中、何か問題が起こった場合(相手の反則を発見した場合など)、又は自分達では解決ができないような状態になった場合(急な腹痛など)には、対局者は手を上げて審判員の判断を求めることができる。必ず時計の中断を押した後、手を上げること。
- ⑬ その他、運営上生じる問題は、運営部が裁定。指示に従うこと。

(7) その他

- ① 遅刻・欠場者が生じた場合、必ず当日の受付で申し出る。
- ② 出場申し込みが受理された時点で、参加が決定される。以後、辞退が生じた場合でも、参加費の納入は義務付けられる。
- ③ 当連盟及び新聞社が記録のため撮影することがあります。不都合な場合はご連絡ください。
- ④ 神奈川県小中学校将棋大会(夏季・冬季)の2大会においては、「各大会に対するより一層の理解と、運営の円滑化を図る」ことを目的に、事前に「大会運営委員会」を設けています。
これにつきまして「大会運営委員会設置について」としてホームページに詳細をあげてあります。
- ⑤ **大会のおおむね一週間前に「組み合わせ表」をホームページにアップします。事前指導にご活用ください。**